

堺中央・阪長氏 現地レポート

昨年11月末から中南米諸国の野球事情を視察中の堺中央ホイス・阪長友仁氏の現地レポート。今回はドミニカ共和国からベネズエラに渡り、メジャーの首位打者、ホセ・アルトゥーベ選手に貴重なインタビューを行いました。題して『体の大ききで決めつけてはいけない』

◇ 阪長です。今月はドミニカ共和国を離れて、ベネズエラという国で面白い方にお会いできたのでご紹介いたします。

◇ ドミニカ共和国から南へ約1000キロ。南米大陸の北東にベネズエラという国があります。このベネズエラもドミニカ共和国同様、ラテンアメリカの野球大国として、多くの有望な選手を輩出している国です。

2012年に45年ぶりの3冠王に輝いたミゲル・カブレラ選手(アトロイト・タイガース)、29歳の若さですでに143勝を挙げているフェリックス・エルナンデス投手(シアトル・マリナーズ)ら、メジャーリーグの中でもスーパースターと呼ばれる選手も数多く輩出し、人口3000万人から2015年だけで1000人以上のメジャーリーガーが活躍しています。

今回初めてベネズエラを訪れましたが、幸運にも2013年にアメリカンリーグ首位打者

となったホセ・アルトゥーベ選手と話をすることができました。この記事を読んでいただきたい。この記事を読んでいただきたい。この記事を読んでいただきたい。

160センチの身長はハンデですらない



とある方も彼の名前を聞いたことがあるかもしれませんが、彼す。しかしながら、バッターボックスではバットを思い切り長い選手として有名です。公式には167・6センチですが、実際には167・6センチですが、実際に試合では165センチもないの打者ではなく、しっかりと振りではないかと思ってしまう小柄で、抜き打ちも打てる打者であること

と驚かされます。日本の子供たちに関して、体の小さな選手がいて、とても話をしましたが、当の本人は体が小さいことを全く気にしていない、体が小さいことがハンデになるとすら思っていないという表情がとても印象的でした。

日本では少年野球のころから、目の前の試合に勝ちたい、勝たせてあげたい、その思いが強くなりすぎるがゆえに「お前は小さいから、しっかりとボールを選んでフォアボールでもなんでも出塁しろ、しっかりと転がせよ、大振りするな」といって、つい言ってしまいがちですが、もし彼がこのように言われ続け、体が小さいことを意識した打者になっていたら、果たして今のようにメジャーリーグで活躍していたかどうか非常に疑問です。

「自分信じて夢を描いて生きていくんだ」

体の大きさだけでなく「お前は〇だから」という決めつけが、もしかしたら子供たちの可能性を狭めてしまっているのではないかと。指導者、保護者は常に気を付けなければならぬと、彼の活躍する姿を見ただけに思います。

アルトゥーベ選手が子供たちにこんな言葉を残しています。「自分自身を信じなければ誰も君を信じてくれないよ、夢を描いて生きていくんだ、そうすれば誰も君にブレーキをかけることはできないよ」

日本の子供たちが彼のように大きな夢を描き、自分自身を信じて成長できる環境を作ってあげるために、彼らに携わる大人が謙虚に学び、より良い指導を実践していくことを切に願っています。



大勢の関係者が熱心に講義に耳を傾けた

ASICS BASEBALL

IT'S A BIG WORLD.
GO RUN IT.

その先のステージへ。

ASICS.COM

コンディショニングセミナー開催

コーチ育成必要

JBCA(ジャパンベースボールコンディショニング協会)とポイズリーグ主催の「ジャパン・ベースボール・コンディショニングセミナー」が12月6日、堺市の大阪府立大学で開催された。

JBCAは野球に関わるスポーツ傷害や疾病の予防と効果的な身体トレーニングの知識と技術を身につけてもらうことを目的としている団体。

尾氏のトレーニング計画、大良氏の故障回避のセルフチェック方法の講演があり、野球選手の食事と題して協賛企業の森永製菓が講演を行った。

今回のセミナーは申し込みが殺到し、早々に締め切りという状況になった。チーム指導者だけでなく、選手や保護者からも申し込みが多くあったため、監督やコーチは主にトレーニングに関する講演に興味を示す。保護者は栄養補給や食事に関する講演に関心がある様子。選手の気持が、栄養補給と食事に関する講演に集中した。

このコンディショニングセミナーには他のセミナー等では行われていない内容で、多くの方が訪れた。中学生や高校生には速効作用があったが、年配者にはやはり日々のトレーニングや規則正しい生活習慣が必要なのだと話した。

JBCAは認定制度を設けている。初級・中級・上級のライセンスがあり、通常セミナーと通信講座での取得が可能だ。初級ライセンスの取得には入門編の「ジュニアコンディショニングサポーターライセンス」もあり、これが初め。指導論や身体測定論、運動生理学、スポーツ医学、ピジョントレーニング基礎などの受講を重なることで初級・上級とレベルアップできる。

たかましい子供たちを育てるためにコンディショニングを知ることは重要だ。

たかましい子供たちを育てるためにコンディショニングを知ることは重要だ。

たかましい子供たちを育てるためにコンディショニングを知ることは重要だ。

たかましい子供たちを育てるためにコンディショニングを知ることは重要だ。

たかましい子供たちを育てるためにコンディショニングを知ることは重要だ。

メジャー首位打者アルトゥーベに直撃